

## 令和4年度 青果物販売情勢について

令和4年5月6日（金）現在

### 【 野 菜 】

#### <きゅうり>

ゴールデンウィーク後半の気温上昇から、関東・東北産が増量し、これまでの不足感は解消されたが、今後も不安定な天候が続くことから相場は様子見で保合となる見通し。

@A 1,600円～

#### <いちご>

連休中、量販店への売り込みを強めていたが、見込みより入荷量が少なく全体的に不足感のある販売となっている。ただし、品傷みも多いため相場は保合となっている。

@2L・L 300円～

#### <えんどう類>

##### ○さやえんどう、スナップえんどう

先行産地が減少し、福島県産中心に切り替わっているが、数量が伸びず不足感は強まっており、相場を強める展開となっている。

さやえんどう @A 1,400円～（ハウス）

スナップえんどう @A 1,200円～（ハウス）

#### <アスパラガス>

相場は保合も、天候が安定しないため主産地の栃木県、福島県産の入荷が不安定な状況が続いているため、慎重な相場展開となっている。

@AL 160円～